

昨日 WAY の卒業生が私を訪ねてきました。

彼は、上智大学に進学し、その後、東大の大学院に進学。その間シンガポール大学、北京大学にも留学し、今年欧米にコンサルタント会社に就職できたので挨拶をしに来たということです。

WAYに入ったのは中学3年生で、ごく普通の男子生徒でした。高校生になってから知的な好奇心が急に芽生えてきたので、あまり偏った考えにならないように、ものを考える基礎となる論理力と思考力を(日本語クラスで)徹底的に鍛えました。そのうち、歴史や哲学にも興味が広がっていきました。私も彼のレベルに合わせてながら、多くの本を読ませたことを覚えています。

本人は東大、シンガポール大学、北京大学の中でもそのトップエリートには知力ではかなわないが、歴史や哲学の教養も武器として使うと、彼らと知的に十分戦えますと言っていました。それがほんとうのコンサルだよ、と私は言いました。

若い頃に、英語、日本語を通じて、論理力、思考力を徹底的に鍛えること、それが生徒のその後の大きな成長の土台となると改めて確信しました。

## 英文法強化クラス

英語の基礎は、単語と英文法を徹底的に強化することによって作られます。多くのインター生は英文法を学んでいないので、ブロークンな英語のまま放置されています。それは、まるで液状化した土地に建物を建てていることに似ています。

WAYでは、岩の上に家を建てるように、嵐が来ても、びくともしないしっかりとした基礎を作ることを目指しています。そうすることによって、更なる英語力を伸ばす土台を作ります。

## IELTS クラス

現在、英語の教材のリーディングテキストとしては、IELTS の教材が最も優れていると私たちは判断しています。読む力以上に、ライティングやスピーキングの力が上がることはありません。IELTS クラスでは、論理的に英語を読む訓練を徹底的に行っています。また、IELTS の読解を通して、TOEFL の点数を上げるために、TOEFL 無料講座を動画で提供しています。

このクラスからでも、慶應大学や早稲田大学に合格する生徒がいます。

## SAT クラス

欧米、シンガポールのトップレベルの大学、および日本のトップレベルの大学を突破できる力をつけるクラスです。現在の欧米の入試テストで最も難易度の高い英語の教材で指導しています。このことによって、TOEFL や IELTS テストに余裕を持って臨むことができ、高得点を取ることができます。こうした難易度の高い英文には、英語を論理的に読むという訓練が必要です。論理力がない限り、高度な英語力を培うことはできません。このクラスからは毎年 IB スコアで 40 以上(今年は 45 の生徒が出ました)が取れるライティング指導もしています。また、TOEFL 100~110 点以上を目指しています。

指導期間が必要ですので、お早めにご相談ください。